

営業所通信⑦

旭川営業所からの紹介： 営業担当者 オススメ商品

旭川営業所 菅原 拓登

平素より弊社の商品をご利用・ご愛顧いただき、誠に有難う御座います。さて、今年は当初の冷夏予報が撤回され、暑い夏となり乳牛へ暑熱ストレスの影響が心配されます。また同時に、天候が不安定であることは良好な粗飼料の確保を阻害する要因でもあります。そこで今回は乳牛の健康と飼料給与作業量の軽減を目的とした配合飼料、『ワнтаイム』のご紹介と、農作物へのストレス軽減を目的としたアミノ酸液肥、『SS-374』をご紹介させていただきます。

新配合飼料『ワнтаイム』



ペレット&フレークタイプ

①作業軽減に是非

粗飼料や配合飼料のほかにビタミン剤やカルシウム、カビ毒吸着剤などを給与されているお客様は多いのではないのでしょうか？その場合、牛舎の中を幾度行き来することになるだけでなく、同時に複数の添加剤の在庫管理も必要となり、とても手間が掛かります。その負担を軽減するために「ワнтаイム」は作られました。

「ワнтаイム」にはビタミン剤やカルシウム、カビ毒吸着剤など給与される頻度が高い商材が入っており、現在使用されている配合飼料と「ワнтаイム」を2kg置き換えるだけで要求量（推奨量）を満たすことができます。また更に複数の添加物を在庫する必要がなくなり、倉庫スペースの確保にもつながります。

毎日の忙しい作業を軽減出来る「ワнтаイム」を是非ご利用してみてください。

②「ワнтаイム」の配合内容について

「ワнтаイム」には以下の成分が添加されています。

- ・ビタミンA ・ビタミンD₃ ・ビタミンE
- ・カルシウム ・マグネシウム ・リン ・食塩
- ・有機ミネラル（ジンプロ社の「アベイラ4」）
- ・カビ毒吸着剤

この全てが「ワнтаイム」の中に入っており、NRC飼養標準の推奨量を満たすように設定されています。

お客様の作業軽減と、乳牛への健康維持の手助けとなれば幸いです。

③飼料コストの軽減について

一般的な配合飼料を「ワнтаイム」に2kg置き換えた場合、1頭当たり20円程度のコスト増になります。仮に50頭搾乳されている方の場合、月あたり約3万円のコスト増となります。しかし、「ワнтаイム」に含まれる添加物を別々に添加した場合と比較してみてもどうでしょうか？ビタミン剤やカルシウム、カビ毒吸着剤などをそれぞれ給与するよりも、「ワнтаイム」1つで給与した方が結果的にコストを抑えられる可能性が

あります。実際、既に利用されているお客様からはコストメリットがあったとの声を沢山頂いております。

お客様の飼料コスト軽減にも「ワнтаイム」、給与作業軽減にも「ワнтаイム」のご利用をご検討下さい。

表.『ワнтаイム』飼料成分表

	粗蛋白質	粗脂肪	粗繊維	粗灰分	カルシウム	リン	TDN
ワнтаイム	16.0%以上	2.0%以上	8.0%以上	18.0%以上	2.5%以上	0.2%以上	68.0%以上

アミノ酸液肥『SS-374』



作物のストレス軽減にアミノ酸液肥をぜひどうぞ

上部に見える赤丸の部分からは注ぎやすいコックが出てきます

登録番号	静岡県登録	第3310号
肥料の種類	混合有機質肥料	
肥料の名称	SB有機質肥料1号	
保証成分量(%)		
窒素全量		3.0
りん酸全量		3.0
加里全量		2.0

性状	内容量	ケース入数
液肥	20kg (約17ℓ)	1缶

①低分子（遊離）アミノ酸の含有について

作物に液肥など葉面散布を行ったとき、分子が大きいものはわずかしか葉面から吸収されません。しかし「SS-374」には、「プロリン」や「バリン」「ロイシン」といった各種アミノ酸が、葉面から吸収されやすい低分子（遊離）アミノ酸として多く含まれています。

植物のみならず生き物にとってアミノ酸は、様々なタンパク質を構成するためにとっても重要なものです。生き物の体にあるタンパク質は20種類のアミノ酸から

構成されており、そのうち、一つでも不足すると人間も植物も生きることが出来ません。植物はその20種類のアミノ酸すべてを自分の体の中で合成することができ、吸収した窒素分（アンモニア態や硝酸態）からアミノ酸を作っています。しかし、天候不順や低温などのストレスにさらされると、窒素分からのアミノ酸の合成が上手く働かなくなってしまいます。そしてアミノ酸が不足し枯れてしまう、つまり死んでしまいます。そのため、植物のストレス軽減には、低分子（遊離）アミノ酸の葉面散布が非常に有効な手段となります。

最近農作物に元気がないと感じた時、ぜひ散布してあげて下さい。

②除草剤との混用について

「SS-374」は銅剤以外の除草剤と混用して散布することができます。

牧草地のギシギシ対策にハーモニー75DF水和剤や飼料用とうもろこし畑の広葉雑草対策にワンホープ乳剤を散布したことがある方は多いのではないのでしょうか？

これらの除草剤には雑草のアミノ酸合成を阻害する効果があり、雑草だけを枯死させます。

しかし牧草や飼料用とうもろこしには大きな影響があるように見えませんが、実際には少なからずストレスを受けていて、一時的に生育が停滞されてしまう場合があります。そんな時「SS-374」を除草剤と一緒に混用し散布することで、植物に対するダメージを軽減することが期待できます。

大きな手間をかけずに、良質な粗飼料の生産にご活用いただければ幸いです。

③ご利用方法

ご参考までにどうぞ

希釈倍率	1缶の散布量	10aあたりの金額
500倍希釈	8.5ha	約106円/10a
1000倍希釈	17ha	約53円/10a

(税抜参考小売価格より)